

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和02年01月27日

計画の名称	延岡市安全・安心な暮らしを支える地域づくり(防災・安全)											
計画の期間	令和02年度 ~ 令和06年度 (5年間)										重点配分対象の該当	○
交付対象	延岡市											
計画の目標	宮崎県地域防災計画の中で県内の後方支援拠点施設として位置づけられている西階公園において、災害発生時における復旧のための資機材や生活物資の中継基地等としての役割を備えた多目的屋内施設（平常時は屋内練習場としての機能を兼ね備える）の建設及び災害発生時のヘリポートや受援（人的支援施設）・緊急避難場所として活用する野球場の改築・改修を行い、西階公園の防災拠点としての機能拡充を図る。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,846	A	4,846	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	延岡市西階公園防災等施設構想に基づき、令和5年度までに西階公園内に多目的屋内施設を新設。本施設の整備により、災害時に防災公園（西階公園）に避難可能となる人数を、新たに1,773人増加させる。（1人あたり避難面積を2㎡/人として設定） 防災公園（西階公園）に避難可能となる人数 新設する施設の延床面積3547.45㎡/1人あたり避難面積を2㎡ 1,773人	1834人	人	6479人
2	令和7年度までに野球場の改築・改修工事を完了。災害時に防災公園（西階公園）に避難可能となる人数を、新たに2,872人増加させる。（1人あたり避難面積を2㎡/人として設定） 防災公園（西階公園）に避難可能となる人数 改築・改修後の施設の延床面積5,745㎡/1人あたり避難面積を2㎡ 2,872人	1834人	人	6479人

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	×	避難行動要支援者名簿の提供	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	延岡市	直接	延岡市	-	-	延岡市西階公園防災等施設整備事業	西階公園内に災害時における生活物資の中継基地等の機能(平常時は屋内練習場として利用)を備える多目的屋内施設の建設	延岡市						64	14.2	-	
	A12-002	公園	一般	延岡市	直接	延岡市	-	-	延岡市西階公園防災等施設整備事業(5か年防公)	西階公園内に災害時における生活物資の中継基地等の機能(平常時は屋内練習場として利用)を備える多目的屋内施設の建設	延岡市							1,124	14.2	-
	A12-003	公園	一般	延岡市	直接	延岡市	-	-	延岡市西階公園野球場施設整備事業	西階公園内に災害時におけるヘリポートや受援(人的支援施設)・緊急避難場所として活用する野球場の改築・改修	延岡市						3,132	6.74	策定済	
	A12-004	公園	一般	延岡市	直接	延岡市	-	-	延岡市西階公園野球場施設整備事業(5か年防公)	西階公園内に災害時におけるヘリポートや受援(人的支援施設)・緊急避難場所として活用する野球場の改築・改修	延岡市						526	6.74	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R02	R03	R04	R05	R06				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
											小計						4,846			
											合計						4,846			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R2	R3	R4	R5	R6
配分額 (a)	52.500	155.000	386.500	333.000	842.480
計画別流用増△減額 (b)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
交付額 (c=a+b)	52.500	155.000	386.500	333.000	842.480
前年度からの繰越額 (d)	0.000	46.344	155.000	386.500	275.498
支払済額 (e)	6.156	46.344	155.000	444.002	363.363
翌年度繰越額 (f)	46.344	155.000	386.500	275.498	754.615
うち未契約繰越額 (g)	20.500	155.000	44.383	0.000	0.000
不用額 (h=c+d-e-f)	0.000	0.000	0.000	0.000	0.000
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h) / (c+d)) %	39.048	76.983	8.196	0.000	0.000
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由	R 3 年度実施事業を R 2 年度補正により対応したため	R 4 年度実施事業を R 3 年度補正により対応したため			

(参考様式) 参考図面



